

縁起良い「勝サブレ」

海舟設計の神奈川台場モデルに



幕末に勝海舟が設計した横浜港の神奈川台場をモデルにした縁起菓子「勝サブレ」が、「三陽物産」(横浜市)から発売された。歴史好きな同社の山本博士社長(40)は昨年

箱に明治の写真 冊子入り

資や外交団の祝砲に用いられた。

台場を模した山形の末、神奈川台場の着色写真をインターネットのオークションで入手した。米国の写真店が出品したもので、明治

れる。

神奈川台場は坂本龍馬の師、勝の設計で1860年に造られ、外陣式などお祝いものになれば」と期待を込め【網谷利一郎、写真も】

初めの撮影。写真は包置された。現在の横浜装箱にも印刷され、歴史を伝える冊子も入埋めたてられている。山本社長は「大砲は実戦には使われず、費